

ティーチング・ポートフォリオの導入と 継続活用のためのシンポジウム

日時

2011年3月19日(土) 14:00~16:30

会場

エル・おおさか(大阪府立労働センター)南ホール

基調講演

栗田佳代子氏

(大学評価・学位授与機構 評価研究部 准教授)

演題:

『ティーチング・ポートフォリオの導入と
継続的活用のためには何が必要か(仮題)』

事例紹介

松本 高志氏

(阿南工業高等専門学校 電気電子工学科 准教授)

演題:

『阿南高専におけるティーチング・ポートフォリオ
の取組と四国地区高専への普及(仮題)』

事例紹介

北野 健一氏

(大阪府立工業高等専門学校 総合工学システム学科 准教授)

演題:

『大阪府立高専におけるティーチング・
ポートフォリオの取組と新たな展開(仮題)』

参加申込方法

参加ご希望の方は下記メールアドレスか
FAXにて(参加費無料、当日も受け付けます)

件名「TPシンポジウム参加申込」

参加者の氏名・所属・メールアドレスを
ご連絡ください。

◆大阪府立高専 TPGPグループ
TPシンポジウム係 金田忠裕宛

メール

info-gp@ipc.osaka-pct.ac.jp

FAX

072-820-8599

大阪府立工業高等専門学校ホームページ
<http://www.osaka-pct.ac.jp>

教育の理念と戦略の可視化をもつて挑む

ティーチング・ポートフォリオは教育改善あるいは教育業績評価に対して、有効なツールとなります。しかしながら、導入の方法を誤るとその効果を発揮するどころか、教員にとって新たな「負担」にすらなりかねません。

このシンポジウムでは、日本におけるティーチング・ポートフォリオの第一人者である大学評価・学位授与機構の栗田佳代子氏をお迎えして、各教育機関にうまく導入するためのコツと継続的活用のためには何が必要かご教授いただきます。

その後、実際に導入に成功している阿南高専と大阪府立高専における事例紹介を行い、最後にパネルディスカッションを行います。

